

大気環境の現況及び最近の動向

1 環境基準及び指針値の達成状況（令和3年度）

| 物質 | 環境上の条件（目標値） | 状況 |
|----------------|--|-----|
| 二酸化硫黄 | 1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること | 達成 |
| 一酸化炭素 | 1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること | 達成 |
| 浮遊粒子状物質 | 1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること | 達成 |
| 二酸化窒素 | 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること | 達成 |
| 光化学オキシダント | 1時間値が0.06ppm以下であること | 未達成 |
| ベンゼン | 1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること | 達成 |
| トリクロロエチレン | 1年平均値が0.13mg/m ³ 以下であること | 達成 |
| テトラクロロエチレン | 1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること | 達成 |
| ジクロロメタン | 1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること | 達成 |
| ダイオキシン類 | 1年平均値が0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること | 達成 |
| 微小粒子状物質（PM2.5） | 1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| アクリロニトリル | 1年平均値が2μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| アセトアルデヒド | 1年平均値が120μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| 塩化ビニルモノマー | 1年平均値が10μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| 塩化メチル | 1年平均値が94μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| クロホルム | 1年平均値が18μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| 1,2-ジクロロエタン | 1年平均値が1.6μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| 水銀及びその化合物 | 1年平均値が0.04μg Hg/m ³ 以下であること | 達成 |
| ニッケル化合物 | 1年平均値が0.025μg Ni/m ³ 以下であること | 達成 |
| ヒ素及びその化合物 | 1年平均値が0.006μg As/m ³ 以下であること | 達成 |
| 1,3-ブタジエン | 1年平均値が2.5μg/m ³ 以下であること | 達成 |
| マンガン及びその化合物 | 1年平均値が0.14μg Mn/m ³ 以下であること | 達成 |

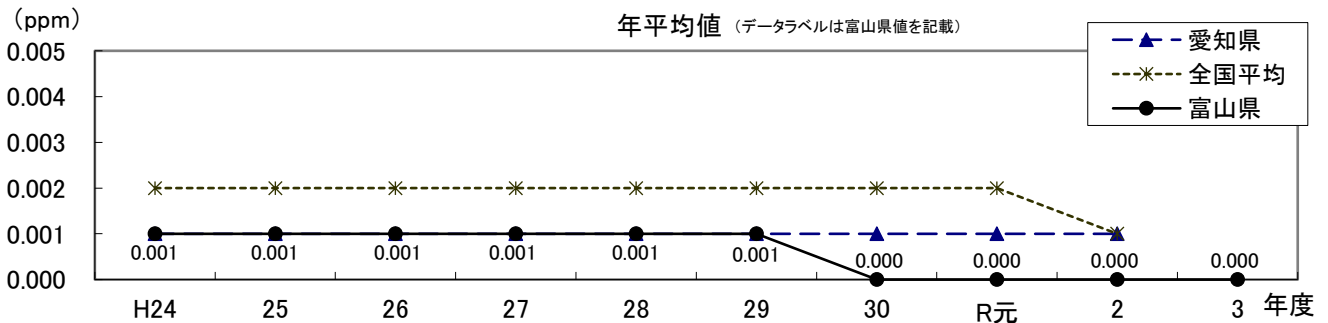
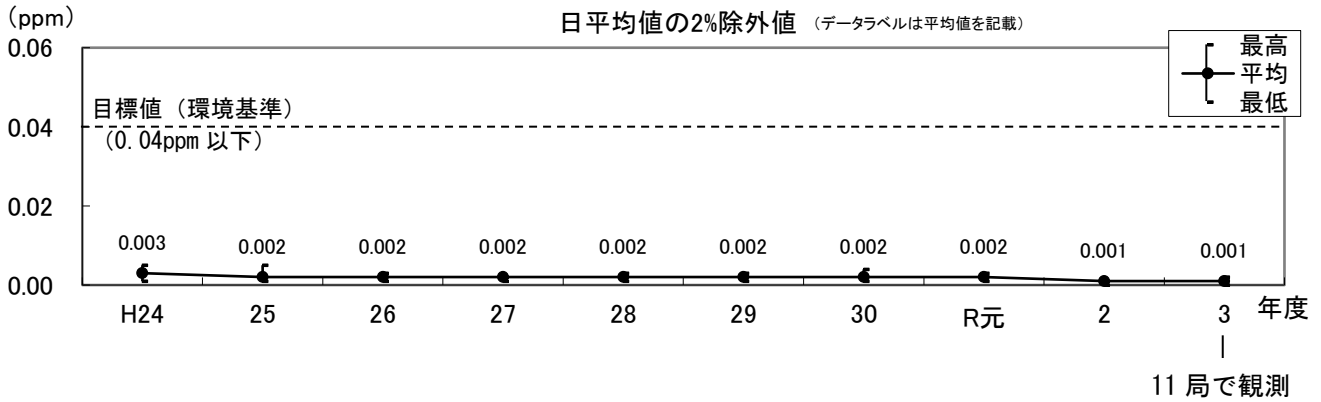
2 二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質等の経年変化

(※年平均値は全国平均及び代表的な工業県である愛知県と比較)

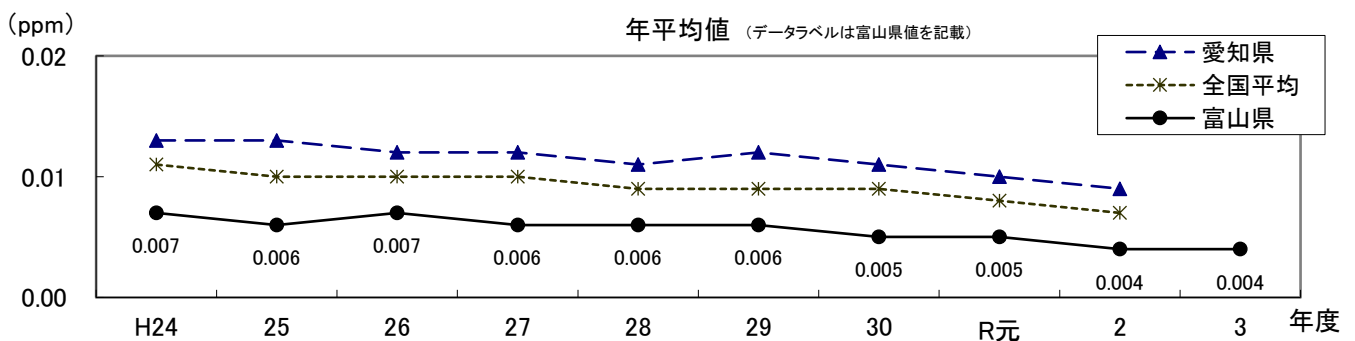
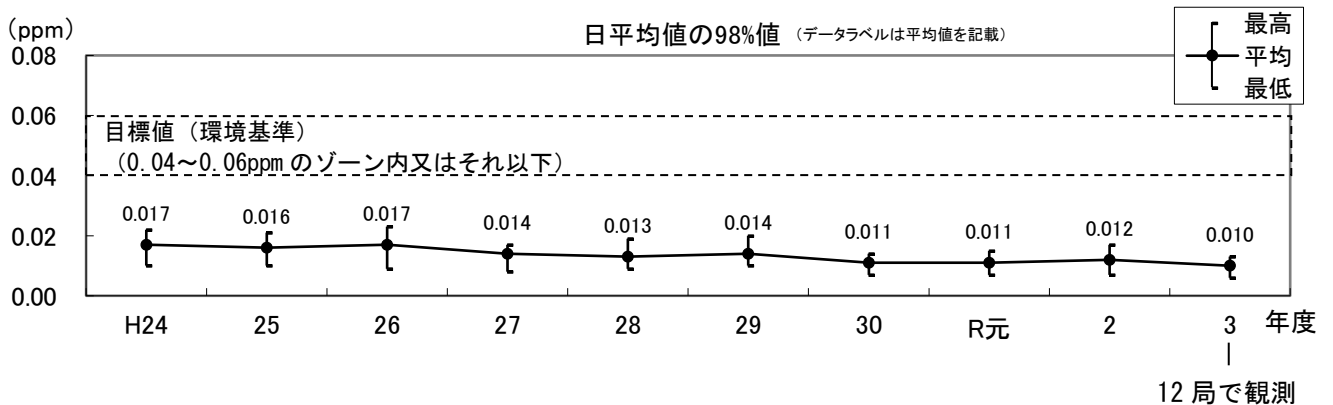
二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質等については、いずれも環境基準を達成している。また、全国平均及び愛知県と比べると、同等又は低い値で推移している。

<一般環境観測局>

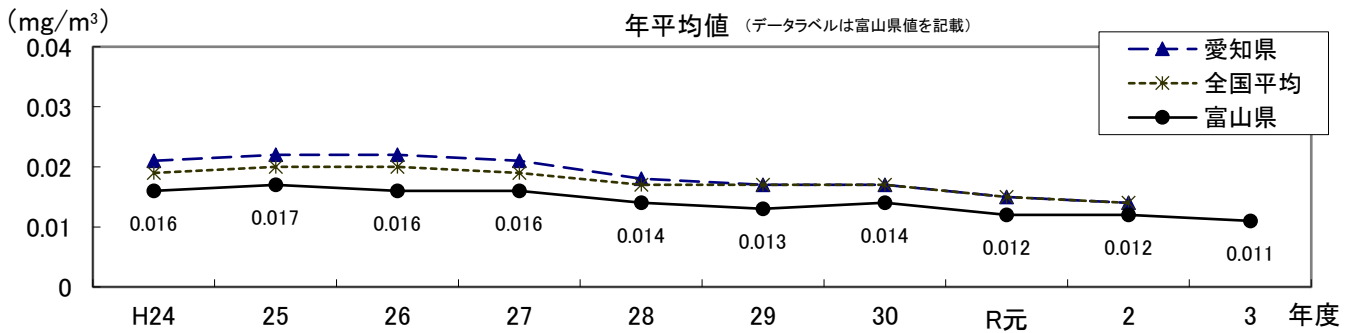
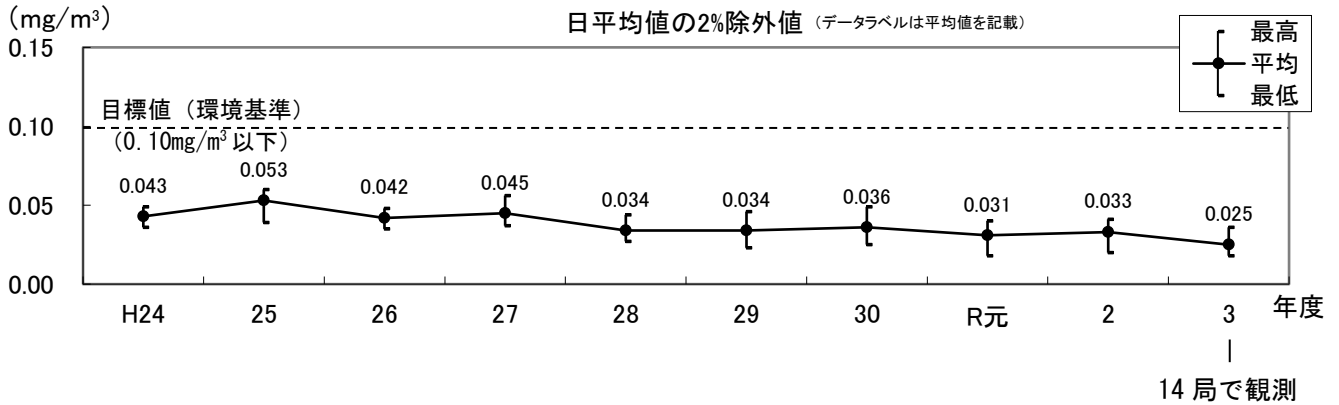
二酸化硫黄



二酸化窒素

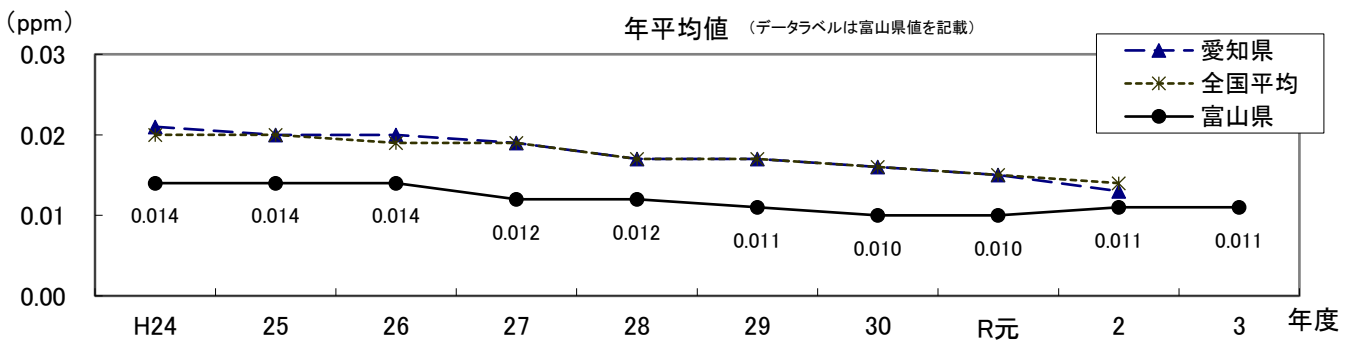
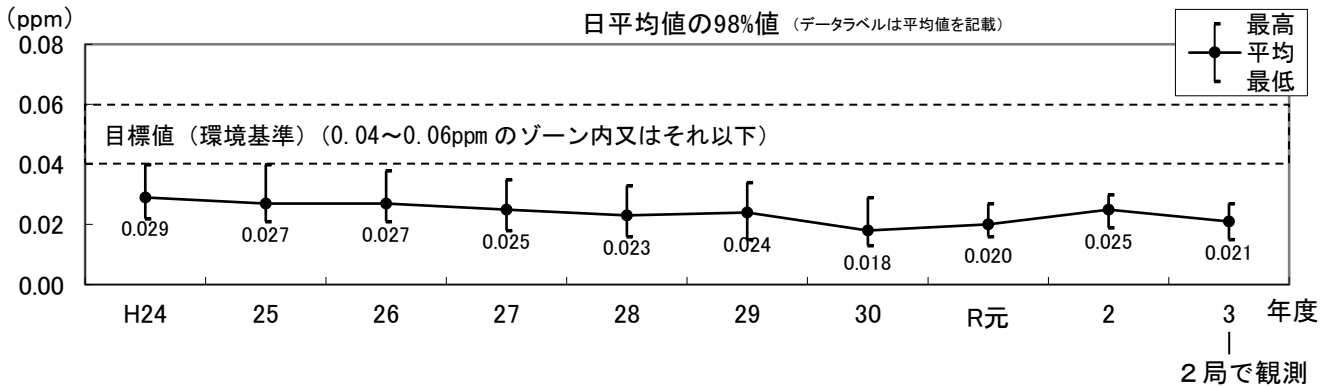


浮遊粒子状物質

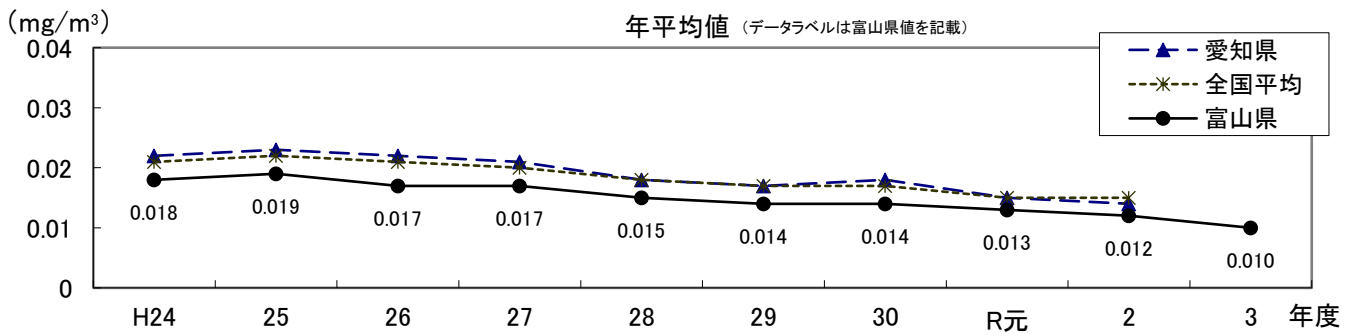
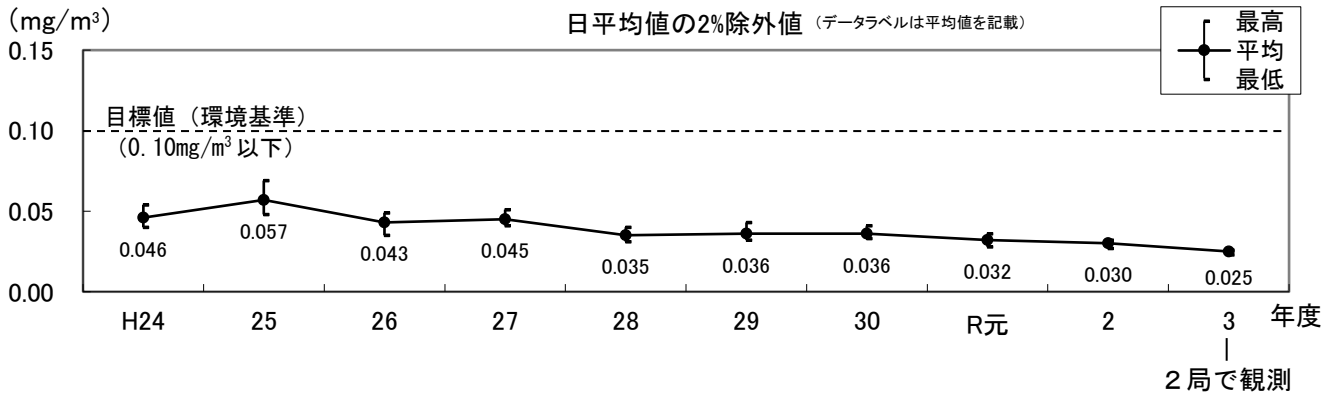


<自動車排出ガス観測局>

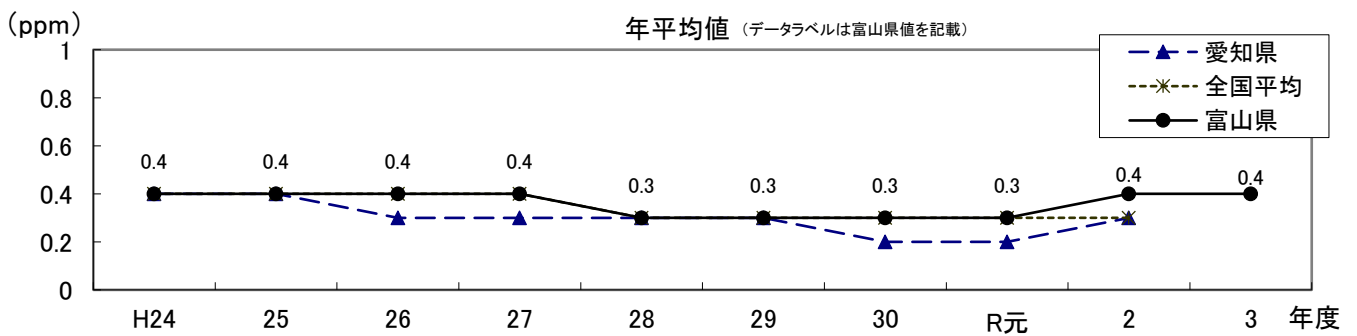
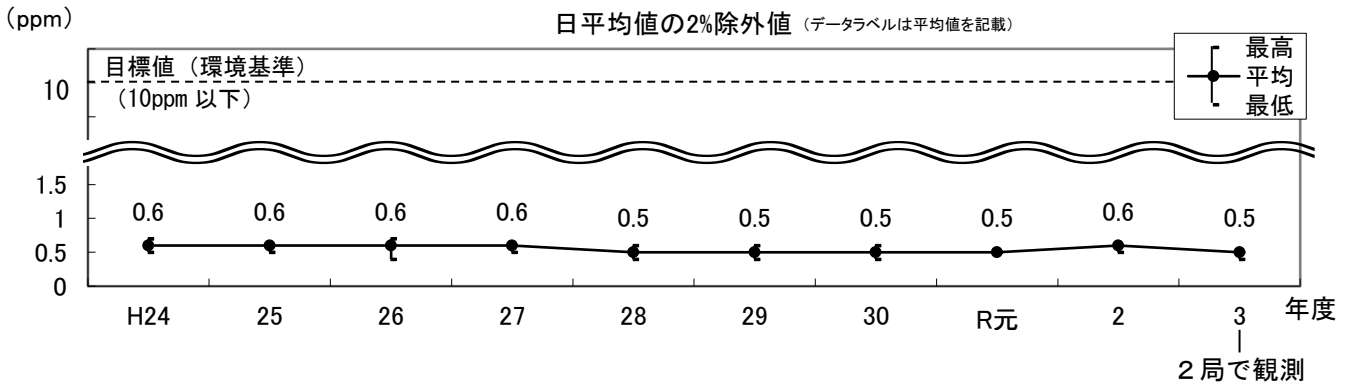
二酸化窒素



浮遊粒子状物質

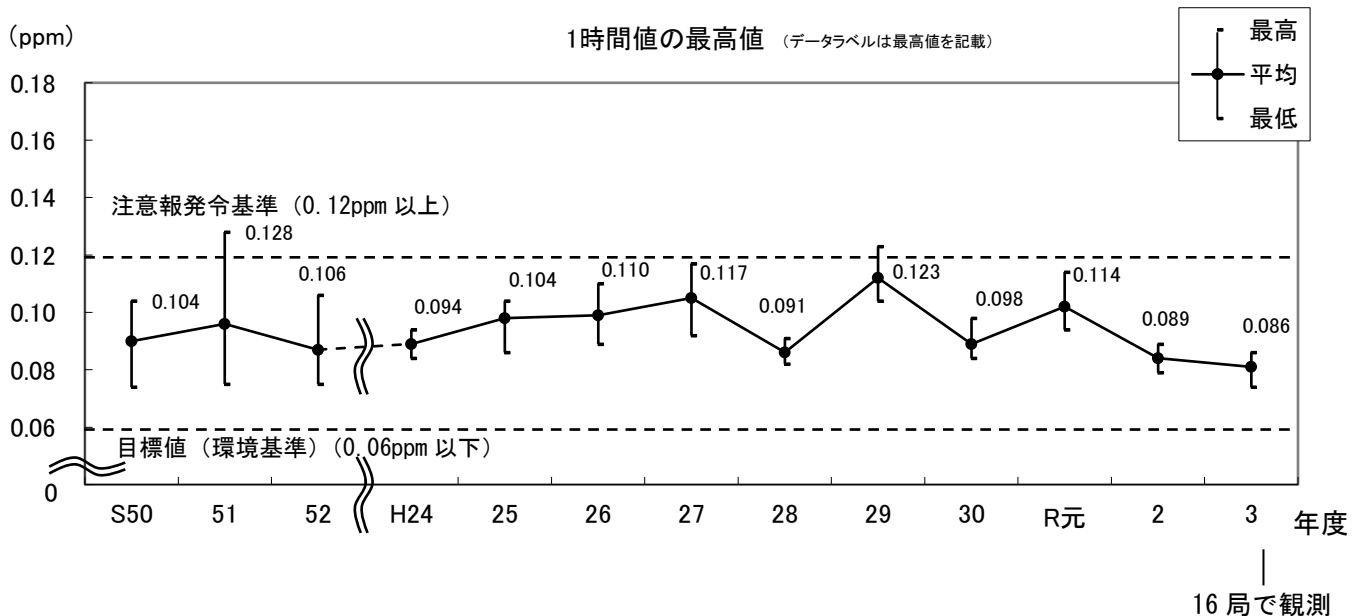


一酸化炭素



3 光化学オキシダントの状況

光化学オキシダントは、高温無風の晴天時に環境基準値を超過することが多く、環境基準を達成できない状況が続いている。また、平成29年5月に注意報を発令するなど、県内においても一時的に高濃度になることがある。



○ 本県の総観測時間に対する環境基準を達成した時間の割合

| 年度 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 |
|----|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 割合 | 93.0～ 96.0% | 93.9～ 96.5% | 95.2～ 97.4% | 96.7～ 98.4% | 95.6～ 99.3% |

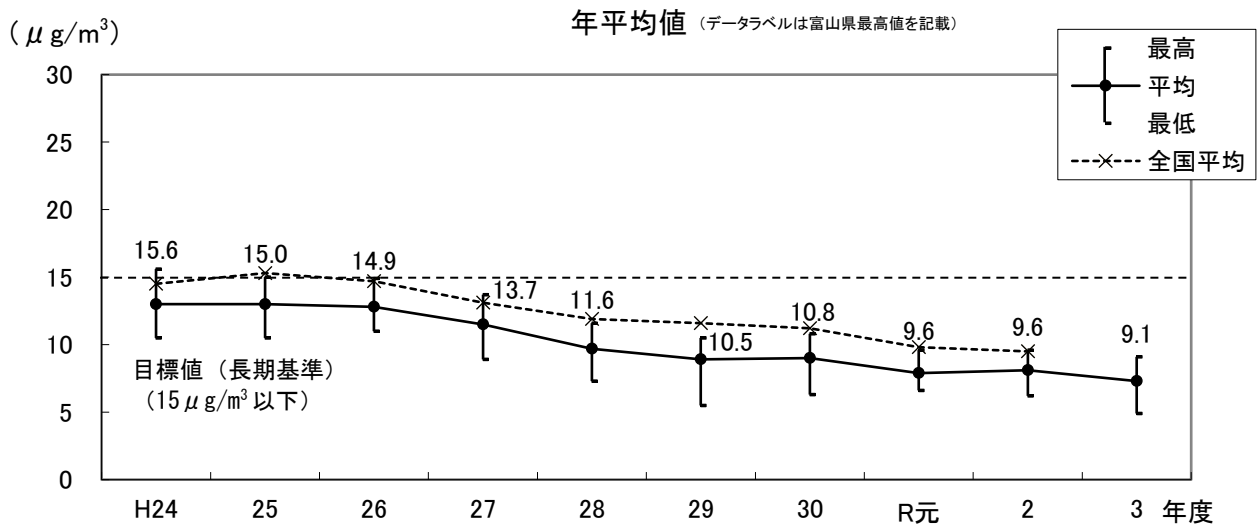
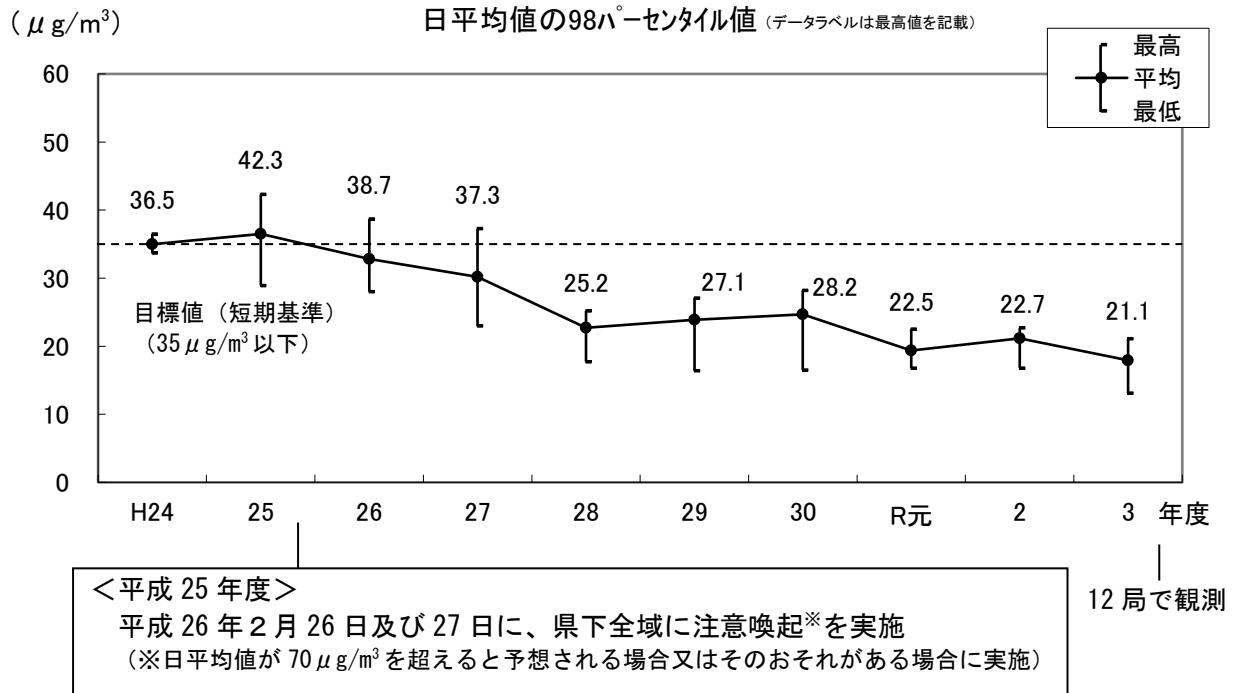
○ 注意報の発令状況

| 年度 | 月日 | 発令地域 | 最高濃度 |
|--------|-------|-------------------------|---|
| 昭和53年度 | 5月26日 | 高岡・新湊地域 | 高岡本丸 0.126ppm |
| 平成7年度 | 6月30日 | 富山地域 高岡・新湊地域 | 婦中速星 0.124ppm 新湊海老江 0.121ppm |
| 平成14年度 | 6月8日 | 滑川市 | 滑川上島 0.129ppm |
| 平成16年度 | 6月5日 | 富山地域 高岡・射水地域 新川地域 | 富山神明 0.133ppm 新湊三日曾根 0.127ppm 入善 0.134ppm |
| 〃 | 7月24日 | 富山地域 高岡・射水地域 新川地域 | 富山水橋 0.120ppm 新湊海老江 0.123ppm 魚津 0.121ppm |
| 平成19年度 | 5月9日 | 富山地域 高岡・射水地域 新川地域 | 富山岩瀬他 0.123ppm 福岡 0.123ppm 入善 0.121ppm |
| 平成29年度 | 5月30日 | 新川地域 | 黒部植木 0.123ppm |

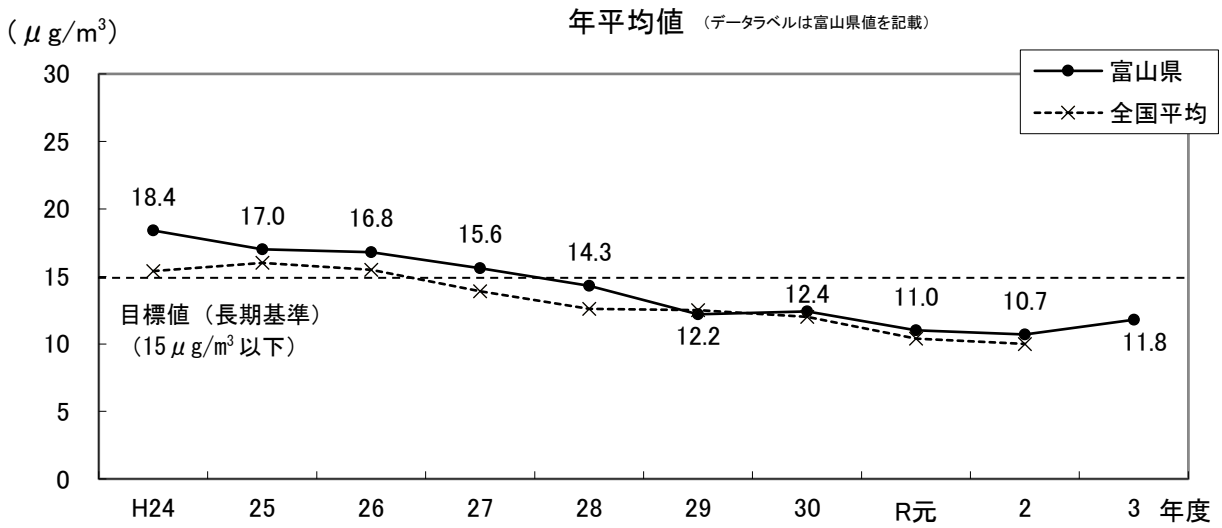
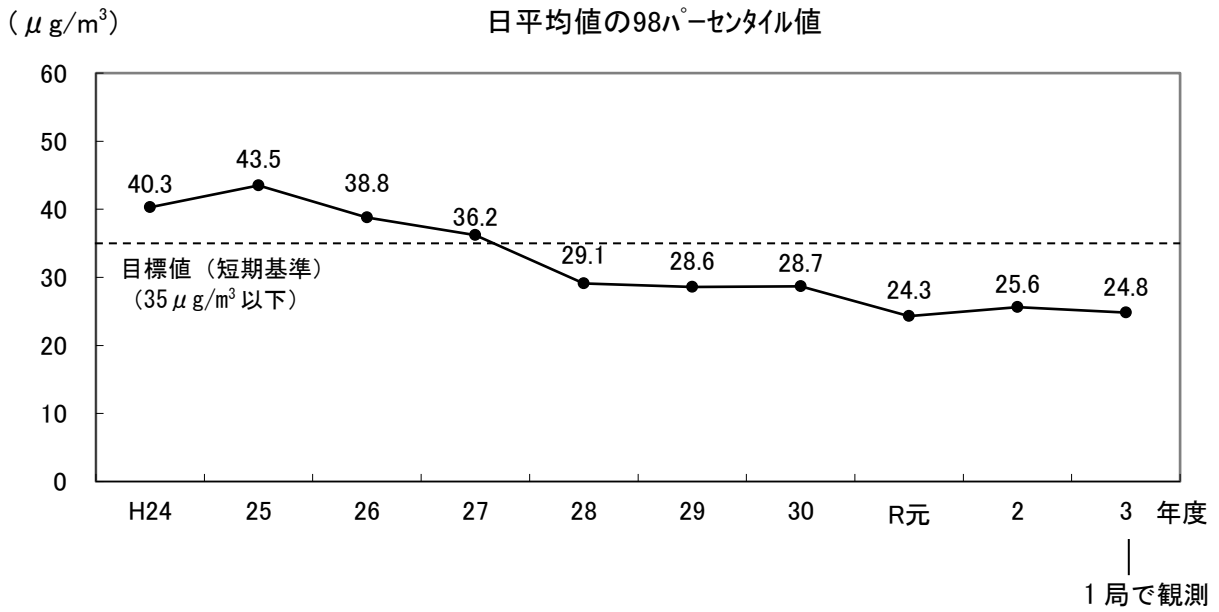
4 微小粒子状物質（PM2.5）の状況

微小粒子状物質（PM2.5）は、平成27年度までは一部の一般環境観測局で環境基準を達成できなかったが、平成28年度以降は県内12の観測局すべてで環境基準を達成している。

<一般環境観測局>



<自動車排出ガス観測局>



5 有害大気汚染物質の測定結果

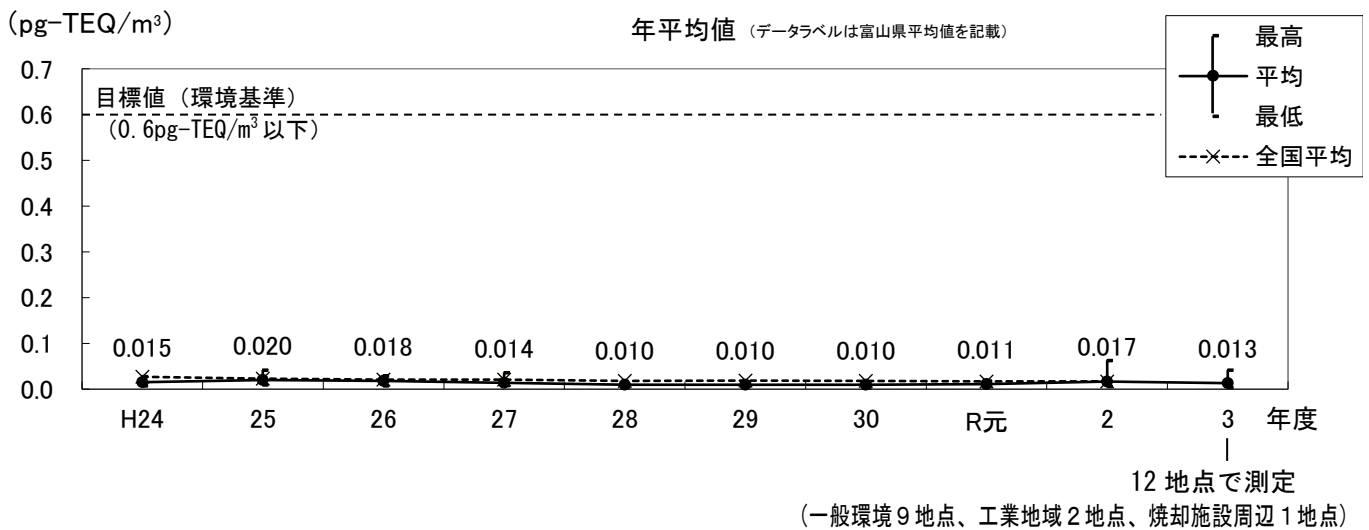
有害大気汚染物質のうち、環境基準が設定されている物質（5物質）については、すべて環境基準を達成している。また、指針値が設定されている物質（11物質）については、すべて指針値を下回っている。

単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ （ダイオキシン類は $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）

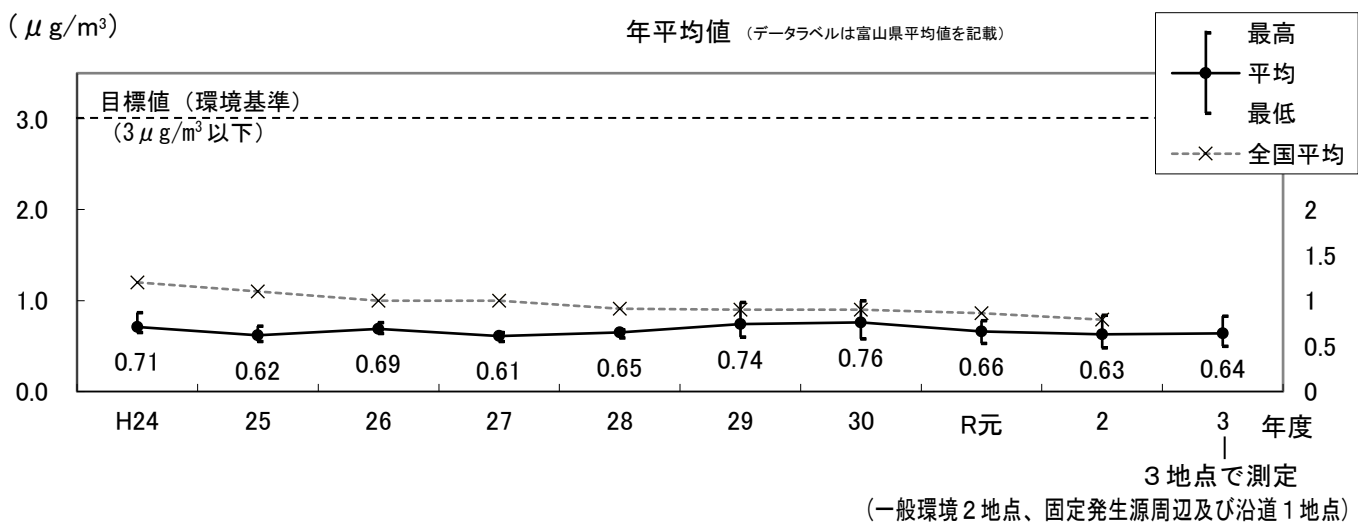
| | 平成 29 年度 (適否) | 30 年度 (適否) | 令和元年度 (適否) | 2 年度 (適否) | 3 年度 (適否) | 環境基準 又は 指針値 |
|-------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------|
| ダイオキシン類 | 0.0076～ 0.013 (○) | 0.0036～ 0.017 (○) | 0.018～ 0.062 (○) | 0.0063～ 0.063 (○) | 0.0038～ 0.042 (○) | 0.6 以下 |
| ベンゼン | 0.60～0.98 (○) | 0.58～1.0 (○) | 0.53～0.78 (○) | 0.48～0.84 (○) | 0.50～0.83 (○) | 3 以下 |
| トリクロロエチレン | <0.1～2.2 (○) | <0.1～3.0 (○) | <0.1～3.0 (○) | <0.1～2.7 (○) | <0.1～3.0 (○) | 130 以下 |
| テトラクロロエチレン | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | 200 以下 |
| ジクロロメタン | 1.1～2.6 (○) | 1.1～4.1 (○) | 1.1～3.1 (○) | 0.93～2.2 (○) | 0.91～4.0 (○) | 150 以下 |
| アクリロニトリル | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | 2 以下 |
| アセトアルデヒド | 1.1～1.7 (○) | 1.3～1.7 (○) | 1.1～1.8 (○) | 1.1～1.5 (○) | 0.71～1.6 (○) | 120 以下 |
| 塩化ビニルモノマー | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | 10 以下 |
| 塩化メチル | 1.3～1.4 (○) | 1.3～1.6 (○) | 1.2～1.4 (○) | 1.2～1.4 (○) | 1.3～1.4 (○) | 94 以下 |
| クロロホルム | 0.20～0.32 (○) | 0.19～0.50 (○) | 0.17～0.82 (○) | 0.18～0.37 (○) | 0.18～1.0 (○) | 18 以下 |
| 1,2-ジクロロエタン | 0.14～0.17 (○) | 0.12～0.17 (○) | <0.1～0.12 (○) | <0.1～0.14 (○) | 0.10～0.13 (○) | 1.6 以下 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0016～ 0.0018 (○) | 0.0015～ 0.0019 (○) | 0.0015～ 0.0024 (○) | 0.0015～ 0.0023 (○) | 0.0016～ 0.0020 (○) | 0.04 以下 |
| ニッケル化合物 | <0.004 (○) | <0.004～ 0.0042 (○) | <0.004～ 0.0062 (○) | <0.004～ 0.011 (○) | <0.004～ 0.0084 (○) | 0.025 以下 |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0011～ 0.0014 (○) | 0.00084～ 0.0010 (○) | 0.00066～ 0.00084 (○) | 0.00072～ 0.0011 (○) | <0.0006～ 0.0011 (○) | 0.006 以下 |
| 1,3-ブタジエン | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | <0.1 (○) | 2.5 以下 |
| マンガン及びその化合物 | <0.014～ 0.026 (○) | <0.014 (○) | <0.014 (○) | <0.014 (○) | 0.0060～ 0.012 (○) | 0.14 以下 |

○ 有害大気汚染物質（環境基準設定物質）の経年変化

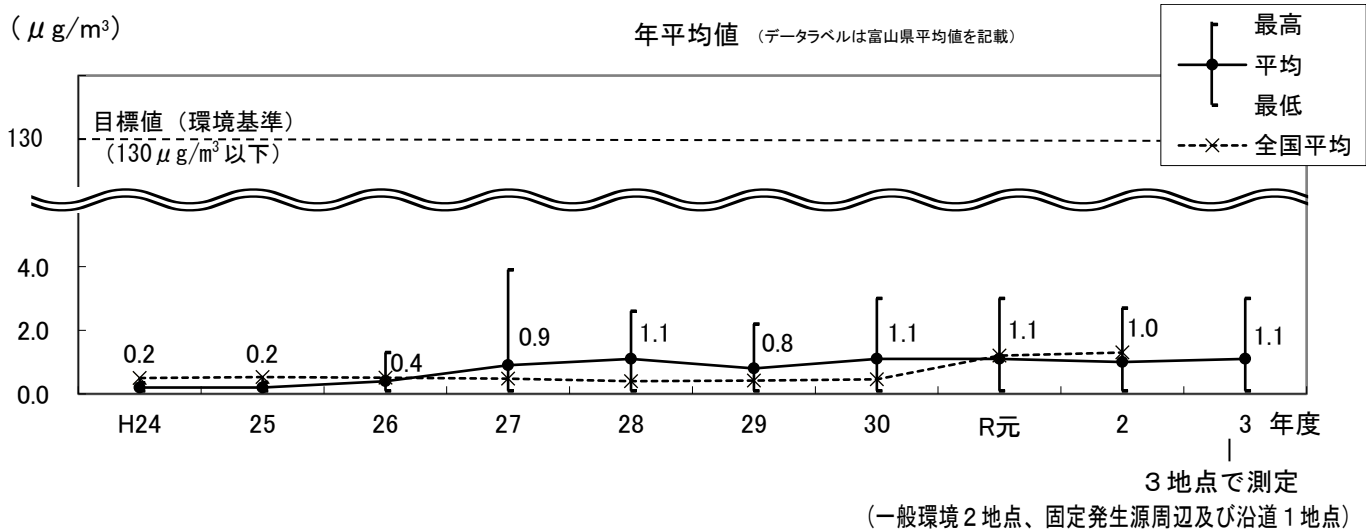
ダイオキシン類



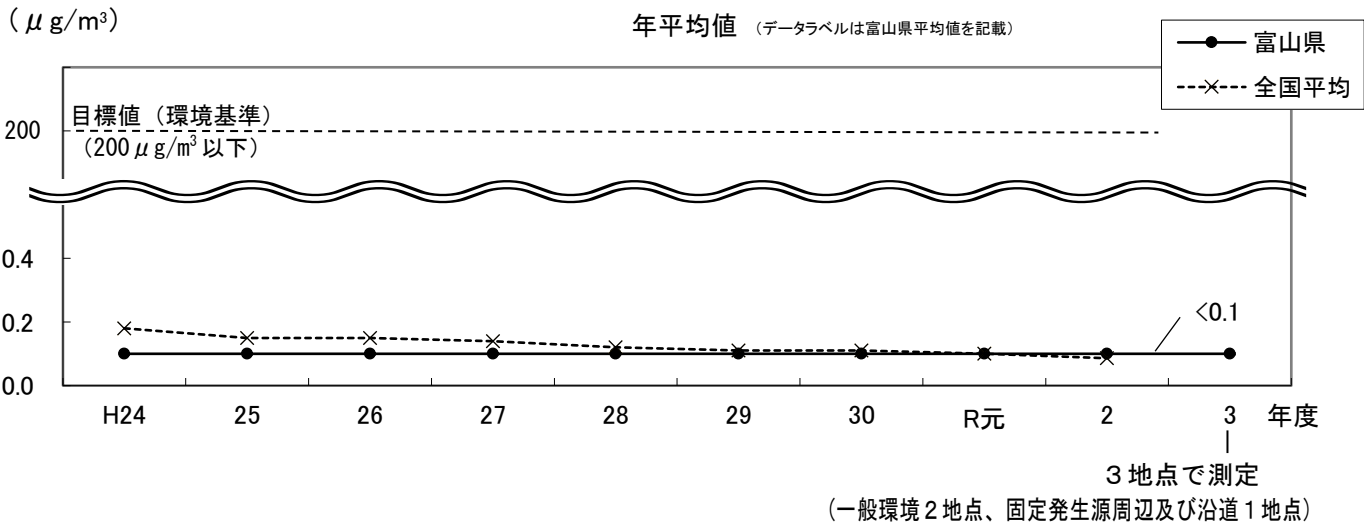
ベンゼン



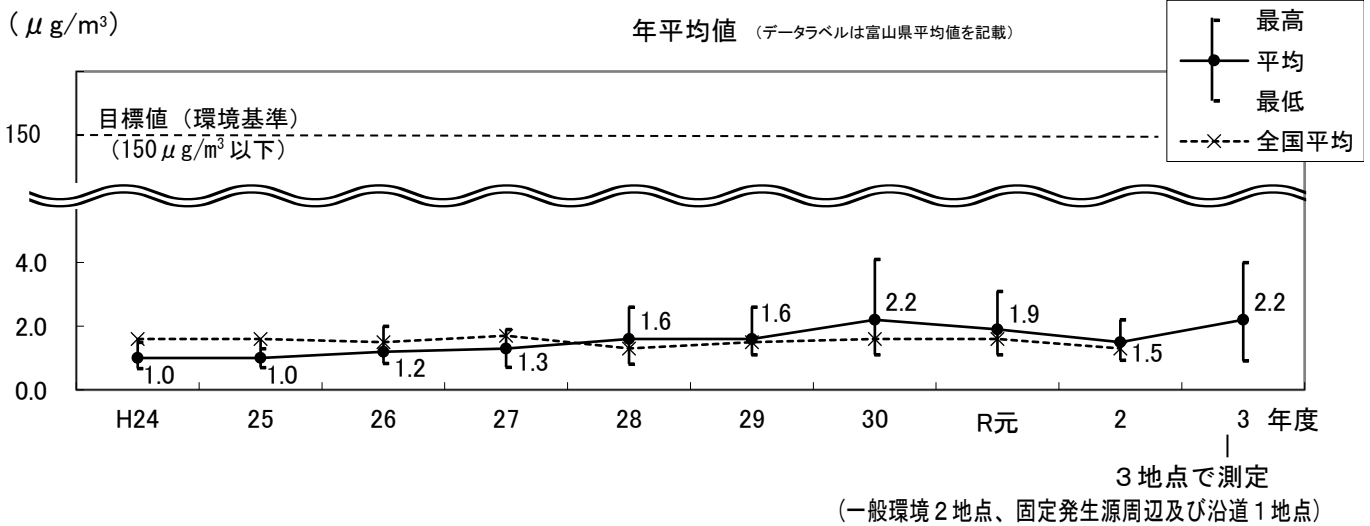
トリクロロエチレン



テトラクロロエチレン



ジクロロメタン



(参考) 大気汚染常時観測局の概要

<一般環境観測局>

(令和4年3月31日現在)

| 区分 | 市町 | 観測局 | 所在地 | 設置年度 | 調査機関 | 測定項目等 |
|--------|------|-------|-------|------|------|--|
| 富山 | 富山市 | 富山水橋 | 水橋島等 | S50 | 市 | <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化硫黄(紫外線蛍光法) ・浮遊粒子状物質(β線吸収法) ・窒素酸化物(オゾンを用いる化学発光法) ・光化学オキシダント(紫外線吸収法) ・炭化水素(水素炎イオン化法) ・微小粒子状物質(β線吸収法) ・風向風速(光パルス式) ・テレメータ化 |
| | | 富山岩瀬 | 蓮町 | S42 | 市 | |
| | | 富山芝園 | 安野屋町 | H3 | 市 | |
| | | 富山蜷川 | 赤田 | S48 | 市 | |
| | | 婦中速星 | 婦中町笹倉 | S48 | 市 | |
| | 滑川市 | 滑川上島 | 上島 | H3 | 県、市 | |
| 高岡・射水 | 高岡市 | 高岡伏木 | 伏木東一宮 | S42 | 県 | |
| | 氷見市 | 氷見 | 窪 | H4 | 県 | |
| | 射水市 | 新湊海老江 | 東明中町 | S48 | 県、市 | |
| | | 小杉太閤山 | 中太閤山 | S47 | 県 | |
| 新川 | 魚津市 | 魚津 | 北鬼江 | H3 | 県 | |
| | 黒部市 | 黒部植木 | 植木 | H4 | 県、市 | |
| | 入善町 | 入善 | 入膳 | H3 | 県 | |
| 砺波・小矢部 | 砺波市 | 砺波 | 太田 | H4 | 県 | |
| | 小矢部市 | 小矢部 | 泉町 | H4 | 県 | |
| | 南砺市 | 福野 | 柴田屋 | H4 | 県 | |
| 計 | | | 16 | | | |

注 窒素酸化物は、一酸化窒素と二酸化窒素とを加えたものである。

<自動車排出ガス観測局>

(令和4年3月31日現在)

| 市 | 観測局 | 所在地 | 設置年度 | 調査機関 | 測定項目等 |
|-----|-------|-----|------|------|---|
| 富山市 | 富山豊田* | 豊田町 | H5 | 市 | <ul style="list-style-type: none"> ・一酸化炭素(非分散型赤外分析計を用いる方法) ・窒素酸化物(オゾンを用いる化学発光法) ・炭化水素(水素炎イオン化法) ・浮遊粒子状物質(β線吸収法) ・微小粒子状物質(β線吸収法) ・テレメータ化 |
| | 富山城址 | 本丸 | S47 | 市 | |
| 高岡市 | 高岡大坪 | 大坪町 | H16 | 県 | |
| 計 | | | 3 | | |

注 窒素酸化物は、一酸化窒素と二酸化窒素とを加えたものである。

* 富山豊田は、平成30年10月より測定を休止している。



一般環境観測局

| 番号 | 観測局名 |
|----|-------|
| 1 | 富山水橋 |
| 2 | 富山岩瀬 |
| 3 | 富山芝園 |
| 4 | 富山蜷川 |
| 5 | 婦中速星 |
| 6 | 滑川上島 |
| 7 | 高岡伏木 |
| 8 | 氷見 |
| 9 | 新湊海老江 |
| 10 | 小杉太閤山 |
| 11 | 魚津 |
| 12 | 黒部植木 |
| 13 | 入善 |
| 14 | 砺波 |
| 15 | 小矢部 |
| 16 | 福野 |

自動車排出ガス観測局

| 番号 | 観測局名 |
|----|------|
| 17 | 富山豊田 |
| 18 | 富山城址 |
| 19 | 高岡大坪 |